



帯広西ロータリークラブ 第2053回例会 2014.7.24 会報



■RI第2500地区テーマ■

誠心誠意

Service With Sincerity



■クラブ・テーマ■

「絆を重んじ、信じ合い、輝やけるクラブを目指そう」

ゲスト紹介

RI第2500地区第6分区ガバナー補佐
川田 章博 様

平田利器会長



会長報告

みなさんこんにちは。まず最初に会員の皆さんにお願いがございます。10月に行われます地区大会において、我々西ロータリークラブ会員全員登録という方向で考えております。是非皆さんのご理解とご支援をお願い致します。

平田利器会長



今日はとても嬉しい例会です。新しい仲間をお迎え出来た事です。いよいよ会員増強に向けて動き出したと実感であります。後程セレモニーを行います。今日は川田ガバナー補佐を迎えての例会です。「会員増強更に輝く西ロータリークラブへ」という表題で御指導を戴き、成果が上がる様に繋がりたいと思います。少しずつ、会員の皆さんと息が合って来たように感じているところです。「阿吽の呼吸」と言う言葉を思い出しました。究極の意味で息が合うと言うことだそうです。例えば相撲の立ち会いであると言われて居ます。その為にはお互いの信頼関係がないと立ち会いは絶対と言って良いほど成立しません。お互いの動作の中から必然的に呼吸を合わせる事に成っています。夫婦でも寝ているときにお互いに息を吸ったり、吐いたりすることもある間にか同じタイミングに成って来るそうです。これを息の合った夫婦と言うそうです。本当かどうかはわかりませんが、皆さんの家庭ではいかがでしょうか。以上、会長報告とさせていただきます。ありがとうございました。

会務報告

天野清一幹事

- ①・帯広東RC、7月29日(火)は、休会と致します。
- ・帯広RC、7月30日(水)は、休会と致します。



- ②帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内
日 時 7月25日(金)午後6時30分
場 所 北の屋台
- ③帯広東RC、移動例会開催のご案内(道の日清掃)
日 時 8月7日(木)午前10時
場 所 帯広中央公園
※尚、8月12日(火)の繰上げ例会と致します。
- ④帯広南RC、家族野遊会開催のご案内
日 時 8月10日(日)午後4時
場 所 北愛国交流広場
※尚、8月11日(月)の繰上げ例会と致します。
- ⑤・帯広RC、8月13日(水)は、休会と致します。
- ・帯広西RC、8月14日(木)は、休会と致します。
- ・帯広北RC、8月15日(金)は、休会と致します。

新会員紹介 会員増強委員会 河西智子委員長 鎌田 裕樹 君 紹介



推薦者 小谷典之会員

ニコニコ	7月24日	22,000 円
献金	累計	80,000 円 (7月24日現在)



会 長 平田 利器 副会長 佐々木和彦 会場監督理事 堂山 啓太 発行：広報委員会
幹 事 天野 清一 副会長 飯田 正行 プログラム委員理事 久保 且佳 委員長 森 房明 (副)立崎 貴之



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

委員会報告
ゴルフ同好会

ゴルフ同好会 小谷典之幹事



河西 智子会員 本日、会員増強委員会担当例会です。宜しく願い致します。
小谷 典之会員 新入会員 鎌田裕樹君をよろしく申し上げます。
北川 勝啓会員 先日のゴルフ同好会コンペにてベストスコアで優勝する事が出来ました。金尾さん、やっと練習の成果が出せました…。
奥田 頼昌会員 ゴルフ同好会、準優勝させていただきました。
松見 喜明会員 ゴルフ同好会、真ん中賞を頂きました。

ニコニコ献金

披露 親睦活動委員会 田中耕吾委員長

川田 章博ガバナー補佐 今年一年宜しく願い致します。



平田 利器会長 本日は非常にうれしい例会です。新入会員を迎えることが出来て心より歓迎を致したいと思います。

プログラム

会員増強委員会 河西智子委員長



よろしくお願い致します。会員増強と言えば、会員数が気になる場所ですが、帯広市内の各クラブの会員数を調べてみました。2014年7月1日現在、帯広RCが93名、帯広南RCが73名、帯広北RCが72名、帯広西RCが68名、帯広東RCが42名です。5年前は帯広RCが91名、帯広北RCが71名、帯広南RCが67名、帯広西RCが68名、帯広東RCが46名でした。10年前はなかったのですが、9年前の資料を調べてみました。帯広RCが110名、帯広南RCと帯広北RCが69名、帯広西RCが68名、帯広東RCが55名でした。全国や北海道全体をみると会員数は相当減っていると聞いていますが、9年前と比較しても帯広西RCは68名と落ち着いているということで、帯広市内のクラブに関しては比較的会員数が安定していることから、安定した運営、ある程度活気のある会ではないかと数字から感じ取ることが出来ます。今年平田会長が掲げる会員数の目標は70名を達成することです。私たち西RCは経験豊かな会員の方が若い会員に対して気軽に声を掛けてくれ、年齢に関係なく楽しく活動の出来るクラブだと思っております。平田会長の話しにあるとおり「偏見格差のない相手を思いやる気持ちを持って、今まで以上に魅力あるクラブにしたい」とみんながいつまでも在籍したいと思えるクラブであり続けることを考えて、そこに新しい発想とエネルギーを持った新会員が入会してくれるためにみんなで行動していきたいと思っております。今日は鎌田会員という素晴らしい会員が入ってくれましたので、さらに当クラブは活気づいていくのではないかと考えております。

今日は本来でしたらガバナー補佐公式訪問と言うことで、地区の話をさせていただければならないのですが、川田ガバナー補佐が、西クラブのために会員増強に繋がる話をして下さるようです。今、目の前にある人数のことも大切ですが、長い目で見た帯広西RCがどうあるべきか、参考になるお話しをして下さる予定です。川田ガバナー補佐、よろしくお願い致します。



「会員増強更に輝く西ロータリークラブへ！」



第2500地区第6分区ガバナー補佐 川田 章博 様

皆さんこんにちは。こうやって皆さんの顔を見ますと挨拶をするにも他クラブに比べてホッとします。他クラブを回ってきて本日が10番目になります。会場に入ってきた瞬間、匂いがそれぞれ違います。西クラブは話をしている、笑ってあげようとする気構えがあります。こういったクラブは滅多にありません。役をやらせて頂き、色々なクラブを比べるとおもしろく感じています。今日は会員増強委員会の担当例会でもありますので、会員増強の話をさせていただきます。世界のロータリークラブの会員数は現在1,185,000名(2013年現在)です。ロータリーの友にも載っていますが、日本での会員は現在約89,000名です。世界の中で最も増加率の高かった国は、31%増加でインド、最も減少した国は日本の21%減少でいかに増強運動が大切かと言うことです。アメリカが15%ですから、6%多く減少しております。世界のロータリアンのピークは、1996年末で13万9千名です。現在8万9千名ですから、4万9千名くらいは減ってきています。実は会員増強を阻む要因があります。経済状況もその一つです。平成2年以降の日本の景気の低迷、リーマンショックなどが要因で会員数が減っています。帯広商工会議所をとってみても当時4,800社がありましたが、今現在の企業数は3,800社ということで1,000社が減ってきています。中には、廃業や後継者がいない、あるいは倒産した企業もあります。組織率はほとんど変わっていないのに1,000社減っているということですから、企業数がいかに減少したかというように思えます。その他の要員としてライオンズクラブの存在もあります。日本の会員数は現在10万3千名です。常にロータリーを上回っています。ロータリーの場合一業種一人といっているときにライオンズは門戸を広げていった。ライオンズの創始者であるメルビン・ジョーンズ氏は元々シカゴのロータリアンでした。ロータリーの主義である個人を通して奉仕する、要するに職業奉仕の理念に対して納得がいかず、世界の奉仕は組織でやるものだという考えのもとライオンズを組織しました。ロータリー創設から15年後の1920年にシカゴで発足させ、瞬く間に世界に広がっていきました。この十勝でも、RCのない町にはライオンズがあり優勢である。奉仕についてはほとんど同じ理想を持っているのにそういった結果に繋がっています。ただライオンズにおいても会員数の減少は進んできています。因みにLIONSの語源はLiberty, Intelligence, Our Nation's Safety (自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全を図る)これがライオンズです。その他の要員は、少子化による人工の減少です。人工が4千万人以上の30カ国の中で、減少率を比べてみると日本は最低である。その他に感じることはRCの活動が市民に伝わっていない、PR不足もあげられます。それが入会の妨げになっていると感じます。

こういった現象を踏まえて、会員増強をどうすればよいのか考えていかなければなりません。うれしい話ですが、景気の回復により前年度は減少傾向が止まっております。日本全体でも地区でも同じ事が言えます。地区のクラブでは増加に転じてきています。帯広もそうです。今がチャンスであり、この機を逃すとロータリーの拡大はないのではないかと考えます。また女性に対する門戸が広がってきています。帯広に関してみても女性がオーナーである企業が増えてきていることから、ターゲットとして狙えるのではと考えています。3つめは、青年会議所が衰退してきていることです。私が理事長を務めているときは140名、ピークでは180名ほどでした。現在は60数名しかおりません。そういった青年活動が停滞してきていることから、割と若い時期からロータリーへの勧誘が出来るのではないかと考えます。これからのキーワードは女性です。女性を抜いての会員増強はあり得ないと思っております。

もうひとつ強大な敵は、他のロータリークラブです。他クラブの会長ですが、お酒の席でも入会の勧誘をし、実際に会員数を増やしております。そういった事もしていかなないと西RCの会員数は増えていかないのではと考えております。会員増強という言葉はあまり好きではないのですが、RIは限りなく会員拡大を要求してきております。夫婦でも可能になったのは極端ですが、Eクラブ(ネットで繋がるクラブ)それから衛星クラブもやりだしております。それだけ組織維持をするためには必死であることを理解していただければと思います。なぜ会員増強という言葉が好きではないと言ったかということ、30周年記念誌を紐解いていただければわかると思いますが、私がコーディネーターを務めたときに増強について大議論を行っています。その時に、もう増強はあり得ない、自分のクラブの規模設定をしなさいという意見がかなりありました。ですから例えば65名にするのか、70名にするのか設定を決めないと必死になって会員の維持をしていかないのではと考えています。ですからターゲットとなる数字は絶対に必要である。際限のない拡大は私自身あり得ないと思っております。それから一番の増強のあり方というのはみんながクラブを愛しているということではないでしょうか。そういったクラブの良い部分を自分なりに外に出していただくと必ず増強に繋がると思います。説得するパッションと愛クラブ精神がにじみ出していない限り、なかなか厳しいのではないのでしょうか。熱意と情熱が最終的な増強のキーワードになるのではと思います。

それから、西クラブの活動をもっと外に出て活動しなければならない。これはうちの強みとして何かもっていかなければならない。唯々先輩から受け継いだことを毎年繰り返しのよりにやることだけではなく、私たちのクラブはこんな活動をしていますということを発信することが絶対的に必要だと思います。親睦ももちろん大切ですが、外に発信、PRできるような大きな柱になる活動を何かやっていきたいと思っております。そういった意味では帯広西クラブという名前も変えてしまうという方法もあるのではないのでしょうか。

今年のテーマについてお話しします。「LIGHT UP ROTARY」です。LIGHT UPとは点灯とか火をつけるという意味でして、日本語訳で「ロータリーに輝きを」となかなか良い意味をつけたと思います。ゲイリー C.K.ホアン会長も同じようなことを言っております。いままでよりもより輝こうという意味でして非常に良いと思っております。

私が以前会長の時にお話しした中に「One for All, All for one」という言葉がありました。「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」と日本では訳されていますが、これは間違いで、正しくは「ひとはみんなのために、みんなはひとつの目的に向かって」といってラグビーからきた言葉です。これはロータリーの精神に相俟っていると感じます。ここの底流に流れているのは、自分ではなくあなたのために (for you) という気持ち、その精神だと思います。クラブとしては「for the team」要するに「この西クラブのために俺は粉骨砕身やるんだ」という意味にもとれるのではないかと思います。このテーマを実践するとなると皆さん一人ひとりがより輝かない限り、そして、クラブも活性化しない限り、この「LIGHT UP ROTARY」にはならないと思っております。この「LIGHT UP ROTARY」が今年の目的だとしたら、そういった気持ちを持って臨んでいただければと思います。最後になりますが、ロータリーの2大標語のひとつに「Servise Above Self」(超我の奉仕)と訳されていますが、私は嫌いです。なぜかという私よりずっと上の奉仕というのは崇高すぎてやっつけられないと感じるからです。私は勝手に滅私奉公と訳しています。言葉が少し悪いかもしれませんが、私よりも奉公が優先、「あなたのためにやりましょう」というようなことだと思います。私もこの1年間、滅私奉公の精神を持ってクラブと皆さんロータリアンのために頑張りたいと思っております。1年間どうぞよろしくお願い致します。

[お知らせ]

・7月のロータリーレートは、1ドル=102円です。(理事会)

※次週プログラム予定

7月31日(木)「新会員卓話」伊藤公康会員・伊東 肇会員
(プログラム委員会)